

・10月は休会「ようぼく一斉活動日」に参加ください。
 ・ハープの会・女子青年 10月は休会
 「ようぼく一斉活動日」に参加ください。
 ◆青年会・献血担当… (㊟ 杉本真俊委員)
 ・10/18 休会
 ・10/9 「ようぼく一斉活動日」に向けてのひのきしん。東濱名分教会にて 14時
 ◆少年会…………… (㊟ 小田木智嗣委員)
 サマースクール静岡 西遠支部より
 後半隊 男子2名、女子6名 カウンセラー
 男子1名、女子3名 参加させていただき
 ました。送り出させていただいた先生方有難
 うございました。
 ◆学生担当…………… (㊟ 森田直晃委員)
 ・9/18 道の学生ひのきしんデーには全体で
 54名の参加がありました。西遠支部から11
 名参加させていただきました。声掛けあり
 がとうございました。
 ◆広報庶務部・書籍… (㊟ 山口正洋委員)
 ・ふれあい折り込み11月は4組です。
 ◆時報手配り…………… (㊟ 澤田常和委員)
 ・10月手配りは6・13・20日拠点教会到着とな
 ります。お間違いのないようお願いします。

◇10月 定例支部活動
 ◆合唱団アヴァンティー練習日
 と き 10月4・18日/11月1・15日
 会場 鴨江アートセンター (206号)
 ◆あらみち会… (㊟ 金原泰彦委員)
 日 時 22日(日) 9時15分~12時
 会 場 篠原分教会
 講 話 水野 誠先生
 皆様お誘い合わせの上ぜひご参加を！
 ◇定例委員会・例会
 ◆運営委員会…西大濱分
 と き 11月2日(木) 9時30分
 ◆青年会献血…ミューズ
 と き 10月18日 休会() 10時
 ◆婦人会…休会
 と き 10月(日)()

◇11月 支部例会
 と き 11月6日(月)
 会 場 曳馬分教会
 当番委員 長田 虎夫先生
 三代真柱様お言葉
 「教会内容の充実」冊子持参下さい

◇各組活動
 【1組】… 組長 鈴木 豊司(濱東)
 〈配本・集金〉 10月28日(木) 濱東
 〈合同会議〉 11月6日(月) 14時 休会
 〈ひのきしん〉 11月12日(日) 6時00分 休会
 【2組】… 組長 渡邊英一郎(濱松)
 〈配本・集金〉 11月6日(月) 支部例会後
 【3組】… 組長 長田 虎夫(濱都)
 〈会長会議〉 10月31日(火) 10時 濱都
 〈班長会議〉 月(日) 時 分 休会
 〈ひのきしん〉 月(日) 時 分 未定
 【4組】… 組長 谷口 和幸(四日市浜)
 〈合同会議〉 11月9日(木) 9時30分 四日市浜
 【5組】… 組長 古山 慶仁(濱宿)
 〈会長会議〉 10月30日(月) 9時30分 濱宿
 【6組】… 組長 宮本 善成(長上)
 〈合同会議〉 11月9日(木) 19時 東濱名分
 【7組】… 組長 太田 貴之(濱名)
 〈配本・集金〉 11月9日(木) 10時 篠原

ふれあい

2023年
 10月号
 No.470
 支部と
 西遠よ

このよふをはじめたるほんしんを
 ゆうてきかさん事にといては
 第八号―35

「ようぼく一斉活動日」 より勇んだ年祭活動を目指して

ひとときわ厳しい今夏の暑さ
 の中で、熱中症の警戒と、未
 だコロナ、インフルエンザと
 いった感染症からも身を守り
 ながら、なんとか夏を乗り切っ
 たと安堵されている方も多い
 と思います。

中には罹患をされた方もお
 られるでしょうが、いずれに
 しても、お貸し与え頂く身体
 と、健康の有り難さを、どな
 たもが改めて感じられた夏で
 はなかったかと思えます。

そんな感謝の心で、昨月は、
 にをいがけ強調の月、とりわ
 け月末三日間の「全教一斉に
 をいがけデー」には、それぞ
 れの教会、また組ごとの活動

にご参加を頂き、御教えを世界
 に広める御用にお励みを下さっ
 たことと存じます。

昨年10月に、「論達第四号」
 を御発布頂き、本年1月からは、
 三年千日の年祭活動がスタート
 しましたが、その1年目も、残
 り3ヶ月ほどとなりました。

今回の年祭活動期間中には、
 全国の各支部において、全5回
 の「よふぼく一斉活動日」が予
 定されていますが、先月号の「ふ
 れあい」では、杉本支部長より、
 今回のプログラムや、西遠支部
 としての行事開催への思いを聞
 かせて頂きました。

いよいよ、その第1回目を、
 今月29日に迎えます。

現在、西遠支部には、62カ所
 の教会と、約2千人のよふぼく
 がおられます。この中の多くは、
 支部内の教会、割合からすると、
 山名大教会の所属の方が多いわ
 けですが、所属する教会が遠方
 であったり、同じ大教会に所属
 する方が周りにおられないとい
 う方も大勢おられます。

私たち信仰者の繋がりを、縦
 (系統)、横(地域)と捉え、車
 の両輪に例えて、そのどちらも
 が、一人ひとりの成人の上から
 も、御教えを世界に広める上か
 らも大きな役割があるとお聞か
 せ頂いています。

日頃、ご自分の所属される
 教会に足繁く運ばれている方、
 月々の月次祭に遠近を問わず参
 拝され、おつとめを勤めてみえ
 る方、電話、手紙、メールなどで、

教会や教友の方と繋がっておら
 れる方、いろいろな方がおられ
 ることと思えます。

一方で、特に今回のコロナ禍
 などの影響もあり、おちば、教
 会から少し離れてしまっている
 方もおられかもしれません。

10年ごとの、教祖年祭の意義
 は、皆様よくご承知のことと思
 います。今、来る教祖140年祭に
 向かって、全よふぼくの奮起を、
 真柱様が切望される中、とにか
 く何か、よふぼく一人ひとりが
 動かして頂かねばなりません。

今月29日の行事には、既に順
 調な歩みをされている方も、さ
 らに加速をしようと思われるい
 る方も、これからスタート…
 という方も、同じ地域に住まう
 よふぼくが、手を携えて、年祭
 活動に取り組ませて頂く事ので
 きるよう、勇み心をお持ち帰り
 頂けるような「つどい」にさせ
 て頂きたいと思えます。ご参加、
 お待ち致しております。

「生命の畏敬」という言葉があります。蚊が飛んできた時、叩いて殺してしまおうのではなくて、そっと追い払う優しさを持った人もいるでしょう。インドには、厳しい菜食主義の人々がいます。植物以外の物は、一切食べないのです。油も、ヤシ油を使うのです。精進料理もそうです。殺生はしないということです。これも、人間の持つ、優しさの表れでしょう。とても大切な事です。

だが、生かされている本真実を見つめるためには、植物だって「いのち」そのものであるという厳粛な真実に目を向けねばならないのではないのでしょうか。

肉食動物は、草食動物を食べて生きています。草食動物は、食物を食べて生きています。動物も植物も、「いのち」であることに変わりはないのです。

天理教教主・中山みき様は、徳川時代の末期、大和の国のお百姓の家に生まれられたのです。そして、「いのち」が今、ここにあるための真実の守護、この世元初まりの「いのち」の真実を明かされました。このことについては、いずれゆっくりお話をします。

山本利雄先生 〈ラジオ講話〉

「いのち」

1. 貴方とわたしのいのちのために — その8

今日知って頂きたいのは、教主は、どのような生き方を示されたか、ということなのです。次の逸話を聞いて下さい。

明治の初め頃、教主を慕い、教えに身を投じてお屋敷に務めていた、仲田、山本、高井という人々は、時々、近所の小川へ行つて、雑魚取りをします。そして、どじょう、モロコ、エビなどをとってきます。そして、それを甘煮にして、教主のお目かけると、教主はその中の一番大きそうなのをお取り出しに なつて、子供にでも言うて聞かせるように、「皆んなに、おいしいと言うて食べてもらうて、今度は出世しておいでや」と仰せられ、それからお側にいる人々に、「こうして、一番大きなものに得心させたなら、後は皆、得心する道理やろ」と仰せになり、更に又、「皆んなも、食べる時にはおいしい、おいしいと言うてやっておくれ。人間においしいと言うて食べてもらうたら、喜ばれた理で、今度は出世して、生まれ替わる度毎に、人間の方へ近うなつて来るのやで」とお教え下された。各地の講社から、兎、雉子、山鳥が供えられて来た時も、これと同じように仰せられた

と言われています。

この混迷の世を立て替える、最後（ため）の教えである、元初まりの真実を説き明かされた、教主中山みき様には、生かし生かされている「いのち」の真実に対する深い洞察があり、それが、日々の具体的な生活の中で、誰にでもわかるように、見事に示されているのです。それは、人間の傲慢の上に立つ、ヒューマニズムでもなければ、単なる慈悲深い、感傷主義でもありません。他の「いのち」を犠牲にせざるをえない「いのち」の真実の上に、根を下ろした生き方なのです。

瞬間の自己満足的な生き方ではなく、生まれ替わり出替わりする「いのち」の流れを、一点に凝縮した生き方なのです。あなたもこれから食事の時に、「こんなものまずい」と言つて食べ残したり、捨てたりしないで下さい。「おいしい、おいしい」と、「いのち」の真実を味わつて下さい。そのとき初めて、あなたの「いのち」も、一瞬のはかなさを吹き飛ばして、過去も未来も、その一切を凝縮した生命の尊厳を確立することが出来るでしょう。

【続く】

支部だより

立教 186年 R5.10 NO.576

◇表統領挨拶

・10月は秋の大祭月ですが、月末に「ようぼく一斉活動日」が控えています。もうすでに準備を整えていただいているところとありますが、初めての活動で、手探りで始めたところからやつとこまで来たというような状況だと思えます。ご承知のように全5回つとめる内の1回目でありますので、とにかく開催していただくとともに、その状況を観察して2回目以降の充実につなげられるように、これを契機に年祭活動に携わる方が1人でも多く増えるよう、真柱様がおっしゃる一手一つに参加する方が1人でも増えるように、そういう心を忘れずにつとめさせていただきたいと思えます。動ける方はさらに動かしていただいて、お尻を叩けば動いてくださる方にはしっかりと声をかけて、少しでも教主にお喜びいただけるような活動が、心を揃えてつとめさせていただけるよう、立場の任される方がしっかりと、我々自身も心を揃えてつとめさせていただきたいと考えております。どうぞまだ先のあることでありますが、細かいところまでご配慮いただきますようお願いいたします。

◇本部・教区事項

◇◇◇ひのきしんスクール◇◇◇

・「精神の疾患と障害

～心のサインへの気づきと対応～

開催日時：立教186年11月26日（日）

～27日（月）〈受付13時〉～

会場：おやさとやかた南右第2棟3階

対象：ようぼく定員：60名

受講御供：二千元

締切日：11月15日（水）

◇立教186年 天理ファミリィネットワーク主催 第3回「ひきこもり」「うつ」を考

える集い

●日時 立教186年11月26日（日） 13時30

分～16時30分（13時開場）

●場所 おやさとやかた南右第2棟地下

2階多目的ホール

●対象者 「ひきこもり」「うつ」の人の家族、

またはおたすけに携わっている人

●参加費 500円（当日受付にて）

●内容 ①【講演】「福祉サービスのスキームを活用した家族への支援、地域の課題を解決する」講師：井山 信久 氏

（天理分教会ようぼく、有限会社ライブ・アシスト代表

②【グループでの話し合い】

締切11月20日 ●申込方法 申込専用ページより、必要事項を入力して送信してください。
【申込専用ページ】 <https://bit.ly/3KvWbCY>
*一れつ会 高校・高専・大学・大学院扶育 志願者募集、教区面談について
願書受付 10月1日～31日 教区面談 11月5日（日）午前10時 予備日11月4日（土） 時間は相談
◇支部事項
◆布教部……………（☎長田虎夫委員）
◆全教一斉にをいがけデーおつとめ下さり有難うございました。
◆教務部……………（☎吉岡弘和委員）
◆財務帳簿の申し込みは11月6日までに各組まとめて申し込みください。
◆ひのきしん部……………（☎木船嘉弘委員）
10/8 かま研ぎをさせていただきました。
ひのきしんご協力お願いいたします。
午前10時より
◆災救援……………（☎水野慎治委員）
11/30 から11/29に教区訓練が変更になりました。エコパ周辺林道整備。8時15分P6駐車場集合。16時解散
◆婦人会……………（☎木船眞澄委員）